

■ 10年間の支援の歩みと今後の展望。漫談家・濱田祐太郎氏による講演も ■

学生相談・支援センター開設 10周年記念シンポジウムを開催

【日時】12月21日(水) 15:00～17:45 【場所】千里山キャンパス尚文館マルチメディア AV 大教室

このたび関西大学学生相談・支援センターでは、同センター開設10周年記念シンポジウムを12月21日(水)に千里山キャンパスにて開催します。

本件の
ポイント

- ・学生相談・支援センター開設10周年を記念したシンポジウムを開催
- ・漫談家・濱田祐太郎氏(吉本興業)や本学の学生相談・支援コーディネーターによる講演を実施
- ・10年を振り返り、学生支援スタッフや利用学生と今後の展望について語り合う

2016年4月1日から、「障害者差別解消法」が施行され、大学に対して修学に関する合理的な配慮が求められるようになりました。本学では同法に先立ち、2012年に障がいのある学生の修学支援を開始し、2013年にはそれら支援を窓口となって専門に担う組織として、学生相談・支援センターを開設しました。同センター開設から現在に至るまで、在籍する障がいのある学生が他の学生と分け隔てられることなく修学できるよう、ニーズに合った支援(*)を継続的に行っています。

本シンポジウムでは、まず吉本興業所属の漫談家・濱田祐太郎氏による講演を実施。その後、現場で支援に携わってきた本学コーディネーターらがこれまでの取り組みを振り返るとともに、日頃から同センターを利用する学生を交えたパネルディスカッションを通じて、今後の展望について語り合います。

(*)学生相談・支援センターで取り組んでいる支援の一例

- ノートテイク ○パソコンテイク ○教材のテキスト化 ○映像教材の字幕付け・文字起こし
- 教材の点訳 ○支援機器の利用 ○授業への同席 ○ノート作成補助 など

<学生相談・支援センター開設10周年記念シンポジウムの概要>

【日時】 12月21日(水) 15:00～17:45

【場所】 関西大学千里山キャンパス 尚文館マルチメディア AV 大教室

【プログラム】

- 開会挨拶：前田 裕（関西大学学長）
- 趣旨説明：林 宏昭（学生相談・支援センター長）
- 取組説明：神藤 典子（学事局次長兼学生相談・支援センター事務グループ長）
- 講演：
 - ・濱田 祐太郎氏（吉本興業・漫談家）
／「見えないから見える世界～濱田祐太郎お笑いトークショー～」
 - ・近森 聡、藤原 隆宏、佐野 寛子（3名とも学生相談・支援センターコーディネーター）
／「10年間の支援の歩み、そして、今後の展望～コーディネーターの視点から～」
- パネルディスカッション：
 - 【パネリスト】学生支援スタッフ、利用学生、【司会・進行】藤原 隆宏
／「ともに生き、ともに学ぶキャンパスをめざして～現役生が語る障がい学生支援～」
- 閉会挨拶：藤田 高夫（関西大学副学長）

以上

※取材をご希望の方は、お手数ですが下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 総合企画室 広報課 担当：中村、寺崎、木田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel.06-6368-1507 Fax.06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp